

令和4年4月21日

京丹波町長 畠中 源一 様  
京丹波町教育長 松本 和久 様

京丹波町議会議員 山崎 裕二  
京丹波町議会議員 伊藤 康二  
京丹波町議会議員 居谷 知範  
京丹波町議会議員 畠中 清司  
京丹波町議会議員 山崎 眞宏  
京丹波町議会議員 松村 英樹

## 地方創生臨時交付金を活用した学校給食の円滑な実施に関する要望書

新型コロナウイルス感染症の長期化による影響に加えて、ロシアによるウクライナ侵攻の影響、さらには、急激な円安による影響も生じ始めており、さらなる物価高騰を懸念しています。

原油をはじめ、食材料や日用品の値上げが相次ぐなか、今後においてもまた、電気やガスの値上げが予定されており、これらが本町の学校給食の運営に多大な影響を及ぼすことを危惧します。

去る4月5日（火）、文部科学省 初等中等教育局 健康教育・食育課において、「令和4年度における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の取扱について」が発出されました。このなかで、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下、地方創生臨時交付金）の活用が可能な事業例として、「物価高騰にともなう学校給食等に関する負担軽減」が改めて示されたところです。

つきましては、本町においても、地方創生臨時交付金を活用した学校給食の円滑な実施に関して、下記事項について、要望します。

### 記

- 1 学校給食を提供するため、やむを得ず、学校給食費の値上げを検討せざるを得ない状況になった場合、高騰する食材料費等の増額分を支援し、保護者負担を増やすことなく、学校給食を実施すること。
- 2 食育の推進、安全な学校給食提供の観点から、引きつづき、地場産物や国産物の食材料等の使用を積極的に推進すること。

以上